

安来市立荒島小学校だより
令和7年7月17日

あらしま 7月号

文責 校長 福岡 亨

6/28 野路山の木立



↑学校のホーム
ページは
こちらから

大きく成長 充実した1学期

例年より随分早く梅雨が明け、猛暑の季節が前倒しでやってきました。熱中症に警戒しながらの学期末ですが、子ども達は暑さに負けず元気よく過ごしています。

早いもので7月18日（金）には終業式を行い、19日（土）から夏休みに入ります。この3ヶ月、日々の学習や学校行事、児童会活動等に一生懸命取り組んできた子ども達。一人一人が心も体も大きく成長しました。それを支えてくださっている保護者の皆様、また様々な学習支援や登校の見守り等でお世話になっている地域の皆さんに心から感謝申し上げます。

子ども達は、日々の生活において、自分自身の成長を振り返り実感する機会はありませんが、ふと思い返してみると、「できなかった〇〇ができるようになった」「△△を続けることができた」といったことが誰にもあると思います。夏休みを迎えるこの時期に自分の成長を振り返り、それをご家庭で共有することで次学期へのさらなる飛躍につなげてほしいと思います。



「荒島踊り」を練習しました



6月26日（木）には、荒島地区で長年親しまれている「荒島踊り」の練習を行いました。地域から山崎照子さん、古志野郁美さんが指導に来てくださり、全校児童で輪になって踊りました。例年この時期に練習をし、7月の「荒島よいとね祭り」でもたくさんの児童が経験しているとあって、思い出すのにそれほど時間がかからず回数を重ねるごとに調子が出てきました。途中、踊り方のポイントを聞くとさらによくなりました。歌の最後には、「よいよいよいとね」と、振り付けとともに元気よく声を揃えて言っていました。

また、7月7日（月）には、6年生が古志野さんから荒島踊りの歌を習いました。5番まである歌詞には、それぞれにト蔵新田や荒島石、廣田亀治など、荒島地区の名所や名物、偉人が盛り込まれています。6年生にとっては聞きなじみのある歌ですが、いざ歌おうとすると、民謡調のゆっくりしたテンポのた



め最初は戸惑う様子も。何回も練習するうちにスムーズに歌えるようになってきました。

7月27日（日）がよいとね祭りです。地域みなさんと一緒に歌と踊りで、祭りに花を添えられるとよいと思います。

学習公開日 ご参加ありがとうございました



7月3日（木）、今年度2回目の学習公開日を実施しました。暑い中でしたが、当日はたくさんの保護者の方や、学校運営協議会の方にお越しいただきました。

公開授業では、それぞれの学年・学級で、実験や調理、情報モラルの学習など、様々な学習をご覧いただきました。どの学級でも、子ども達が張り切って学習したり、お家の方と楽しく活動したりする姿が見られました。5、6年生は宿泊研修、修学旅行の説明会も行いました。

また、この日はPTAの活動でもお世話になりました。厚生部主催の心肺蘇生法講習会や制服リサイクル頒布会、文化部主催の給食試食会・栄養教諭講話も行われました。当日の運営はもちろん、それまでの計画や準備も大変だったと思います。大変お世話になりました。ありがとうございました。



戦後80年 “平和”を考える夏に



7月14日（月）、地域にお住まいの佐々木弘さん、仲佐芳己さんをお招きし、2学期に修学旅行を控える6年生が平和学習として戦争の話を聞きました。

佐々木さんからは戦時下の生活の様子について話を聞きました。空襲に備えて防空壕が各所にあったこと、桑の皮を剥いだり校庭で芋を育てたりして小学生も生活を支えたことなどの話を聞きました。また、出征する際に書かれた日章旗の寄せ書きや、千人針の実物を見せてもらいました。

仲佐さんからはご家族の話をうかがいました。仲佐さんは終戦当時、荒島国民学校の2年生。戦争により昭和13年にはお父さんを、同20年には叔父さんを亡くされました。戦死を知らされた時の様子、残された家族の悲しみ、その後どのような心持ちで生活を送ってきたか等、時々言葉を詰まらせながら語ってくださいました。子ども達はその言葉一つ一つに重みを感じ、真剣な眼差しで聞いていました。最後に言われた、「感謝の気持ちを忘れちゃいけないよ。」「孝行しなさいよ。」という言葉は子ども達の心に強く響きました。

今年は戦後80年の節目にあたります。戦争から復興し経済発展を遂げ豊かになった日本。平和な社会に生きる私たちにとっては、それが当たり前で平和のありがたさを実感できていない現状があると思います。今、戦渦にあるウクライナやガザのことも遠い国の「対岸の火事」の出来事として認識してはいないでしょうか。80年前、この荒島地区にも確かに戦争があり命が脅かされていたこと、身近な人が命を落としたこと、日常が戦争一色であったことなど、私たちは知る義務があると思います。

今回の学習をきっかけに、6年生はさらに平和について学習を深めていきます。節目の今年、6年生だけではなく、戦争の悲惨さ、平和の大切さについてご家族で話題にしてほしいと思います。

